

令和5年度 特別国体関東ブロック大会 水球競技【戦評】

会場：埼玉県大宮公園水泳場

【2023/8/6】

代表戦

千葉県 18

|   |   |   |
|---|---|---|
| 8 | — | 1 |
| 7 | — | 1 |
| 3 | — | 1 |
| 0 | — | 0 |

3 茨城県

審判： PSO  
木下 晃次  
江川 剛

この試合のプレー集計

|     |       |            |     |     |
|-----|-------|------------|-----|-----|
| 千葉県 | 29    | SH数        | 11  | 茨城県 |
|     | 6     | 速攻数        | 0   |     |
|     | 16    | ST・SB      | 6   |     |
|     | 14    | SH・P誘発アシスト | 3   |     |
|     | 50%   | GK阻止率      | 25% |     |
| 1   | EX反則数 | 6          |     |     |

ST・SB：ボール奪取・SH阻止

【試合の流れ】

前年度国体女王の千葉。中心選手で日本代表の工藤を欠く布陣ながら、圧倒的な戦力で勝ち上がり、関東では力の差を見せつけている。対する茨城はベテラン勢でクレバーな水球が持ち味。茨城は本日2試合目。

1P

千葉は②稲場が先制すると、力の差を見せつけて次々に得点を積み重ねていく。茨城は、多少でも攻撃の糸口を残すために得点力のある2名はディフェンスに戻らない「居残り作戦」。千葉にシュートミスなどがあればこの作戦は活きるが、千葉は確実にシュートを決めて千葉8-1茨城と圧倒。

2P

このピリオドも茨城のオフェンス反則から千葉が右サイドを突き、⑧岡田が決めて9点目を奪うと、連続ゴール。茨城は相手ミスからの攻撃に賭ける「居残り作戦」。この作戦がはまって⑦行天が1点を返すと(3:08)、ピリオド後半は茨城の粘りが目立つ展開となった。それでも千葉15-2茨城と大きくリードして第2ピリオド終了。

3P

茨城は③齊藤のドライブからのループシュートで粘るが、中心選手の②中田が3つ目のパーソナルファウルを喫し、そこを突かれて千葉⑩小林に17点目を決められ、さらに③中村が左サイドを突いて18点目をマークしてコールドゲーム。千葉が圧倒的な力の差を見せつけて、国体出場権を獲得した。